

■施工する方へのお願い

このたびは、ガラスルーバー金物GR型をご採用いただき、誠にありがとうございます。取付前に本書をよくお読みいただき、正しく施工いただくようお願いいたします。施工終了後は、本書を施主様へお渡しください。

△警告

誤った取り付けは、施工時だけでなく使用時に思わぬけがをする恐れがあります。
本書の説明、注意事項をお守りください。



本記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



本記号は、必ず従って頂く内容です。

■製品の特徴および使い方

- ガラスや装飾パネルなどを取り付け、遮光や日よけ、オブジェとして多用途に使える商品です。
- 各ルーバーを連動させ、角度を変更できます。
- 支柱内の貫通穴や、側面の溝を利用して配線を寄せます。

最大全高	2695 mm
連動可能数	4本まで
取付可能なガラス板、装飾パネル	H: 2200 mm、W: 600 mm、t: 10 mm ※1 (強化ガラスを使用してください) 35kg以下 (1枚あたり)

※1 ガラスを固定するポイントフィックスの個数、取付位置はガラスサイズにより検討が必要です。



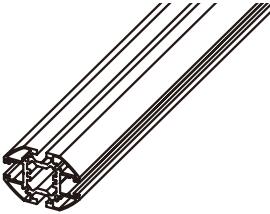
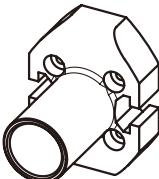
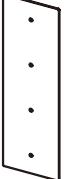
- この商品は屋内用ですので、屋外や水かかる所には使用しないでください。
- 高温、高湿の環境条件では使用できません。(使用温度0°C~40°C、湿度90%以下)
- ガラスルーバーに寄りかかったり、乗りかかって体重をかけたりしないでください。
製品の破損、ケガや事故の原因となります。



- 天井及び床は下地に強度があり、ねじ、アンカーが効くようにしてください。
- 運搬作業時は滑り止めの手袋を着用し、接着剤や清掃薬品を使用する場合は十分な換気を心がけてください。
- 引渡し前に組み立て、施工管理者が必ず点検を行い、不具合がある場合は補修を行ってください。

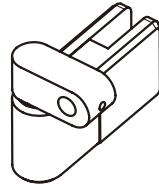
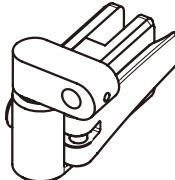
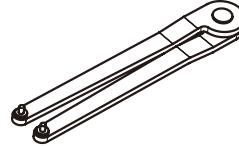
■必要な部品

(右下の個数は、支柱1本当たりに必要な個数です。)

①支柱 	②脚端 	③脚端固定ねじ 六角穴付ボルト M5×25 	④ブラケット短軸（床用） 
1本	2個	8本	1個
⑤ブラケットブッシュ 	⑥ブラケット長軸（天井用） 	⑦支柱外れ止め 	⑧ブラケットカバー 
1個	1個	1個	2個
⑨エッジカバー (AF-25-P01目隠しカバー) 	⑩ポイントフィックス 7005VA 	⑪ポイントフィックス固定 ねじ 六角穴付きボルト M8×25 	⑫強化ガラス・装飾パネル (お客様用意) 
2個	2~4個 ※1	2~4本 ※1	1枚

※¹ ガラスの高さ寸法により異なります。

■オプション部品

⑬シンクロ 	⑭シンクロストッパー 	⑮シンクロロッド 2140mm 	⑯クリアバンパーBS-47 
※2	※2	※2	※2
⑰ポイントフィックス固定工具 Z058 	⑱天井および床固定用のねじ およびアンカー お客様にて現場の状況に合わせてご用意ください。 ⑩の取付に必要です。	8個	

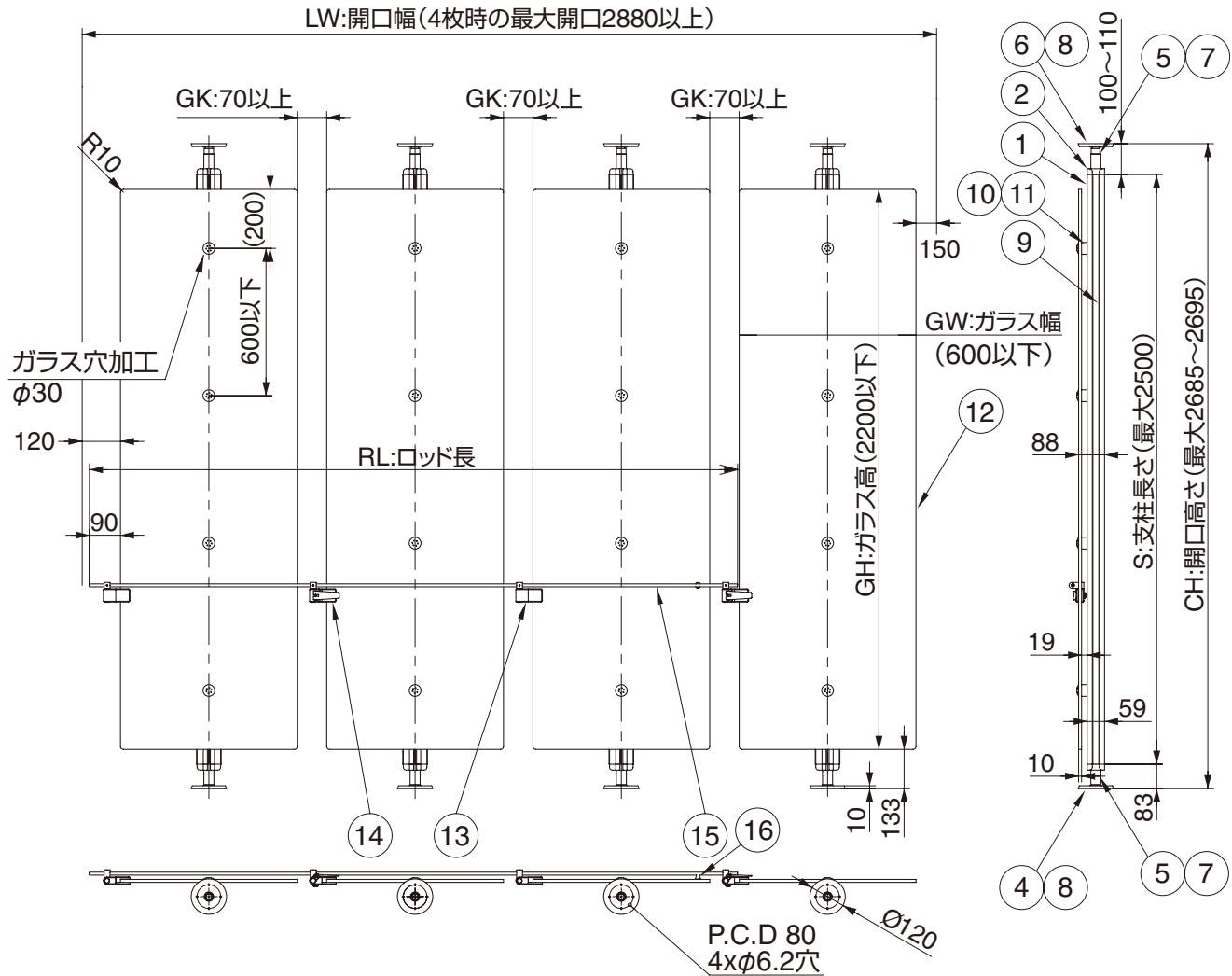
※² ⑬～⑯の必要数

支柱本数	⑬シンクロ	⑭シンクロストッパー	⑮シンクロロッド	⑯クリアバンパー
1	0	0	0	0
2	1	1	1	1
3	1	2	1	1
4	2	2	1	1

寸法図

本書では、最大の高さで設計した場合の寸法を参考値として表記しています。

詳細については、弊社アーキテクトサポート室までお問い合わせください。



LW	$(GW+GK) \times N + 200$
RL	$(GW+GK) \times (N-1) + 130$
S	CH-188

S …… 支柱カット長さ GW …… ガラス幅 CH …… 開口高さ

GK … ガラスパネル間隔

CH … 開口高さ

LW...開口幅

GK … ガラスパ

BL … ロッド長

N.....支柱木数

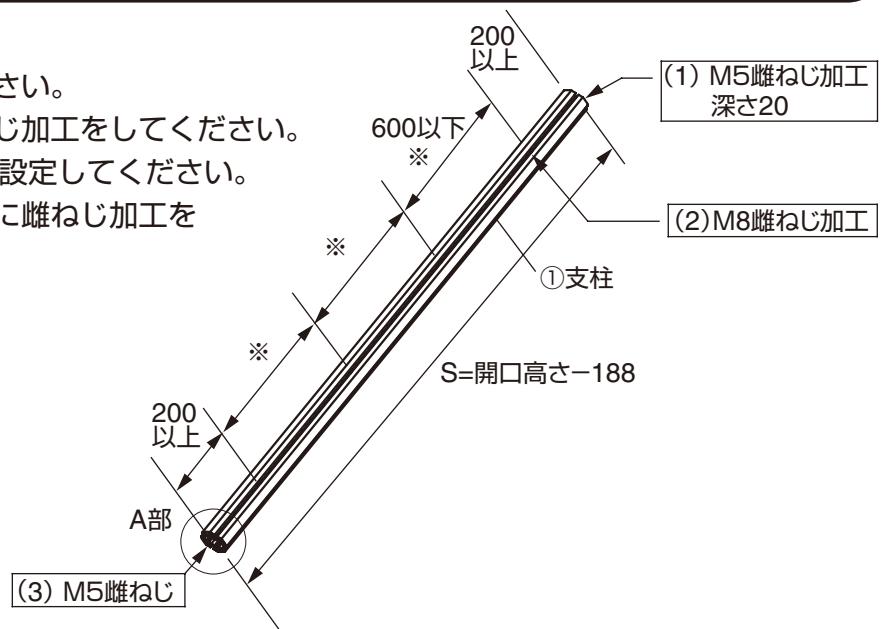
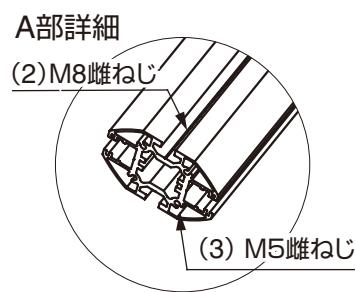
- ・天井及び床は下地に強度があり、ねじ、アンカーが効くようにしてください。
 - ・ガラスを固定するポイントフィックスの個数、取付位置はガラスサイズにより検討が必要です。

■支柱の加工

- (1) 支柱①を所定の長さに切断してください。

(2) 支柱にガラスを固定する箇所に雌ねじ加工をしてください。
※取付穴の間隔が均等になるように設定してください。

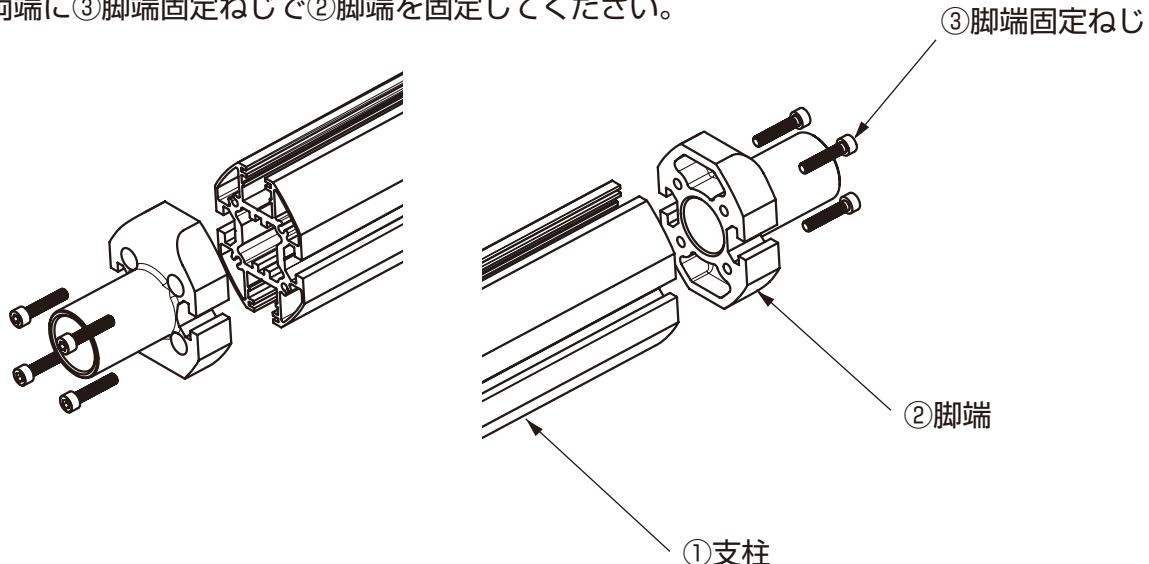
(3) 支柱①の両端にあるCホール4箇所に雌ねじ加工をしてください。



■取付手順

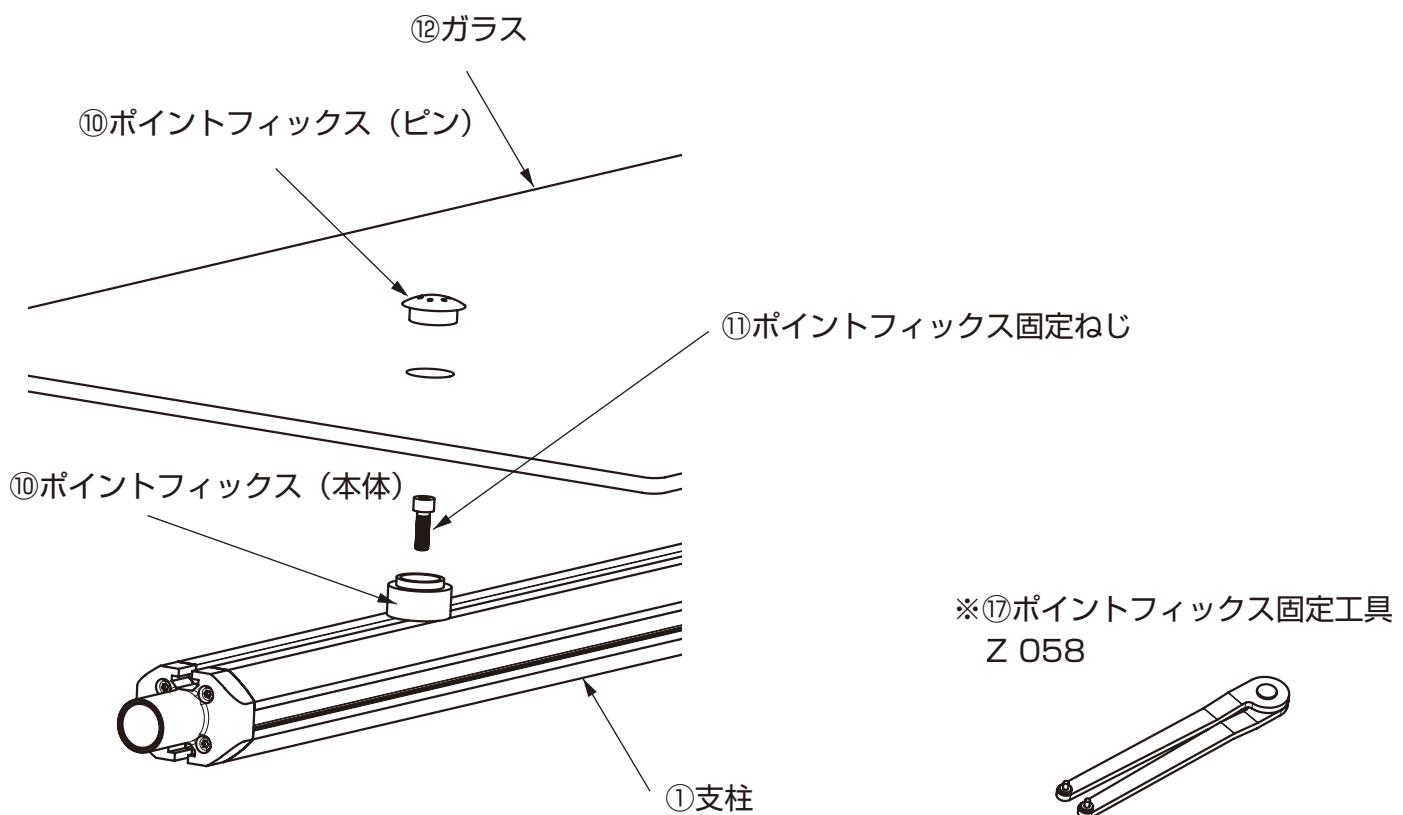
1 支柱に脚端を取り付けます。

- ①支柱の両端に③脚端固定ねじで②脚端を固定してください。



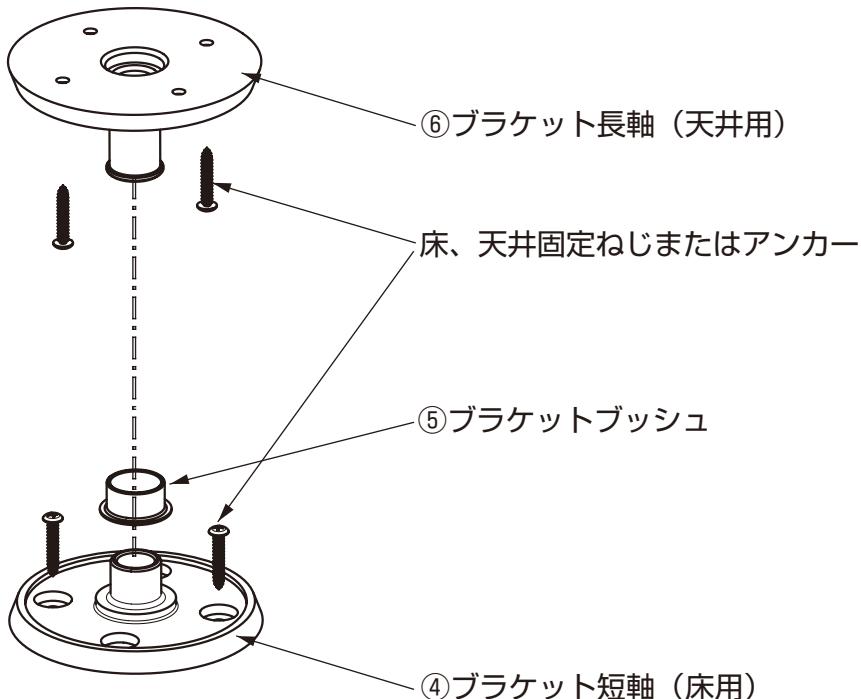
2 ガラスの取り付け

- ①支柱に加工したM8ねじ穴に⑩ポイントフィックスの本体を⑪ポイントフィックス固定ねじで固定してください。ガラスを挟み込むように⑩ポイントフィックスのピンを本体にねじ込んで、別売の⑯ポイントフィックス固定工具 Z058 を使い固定してください。



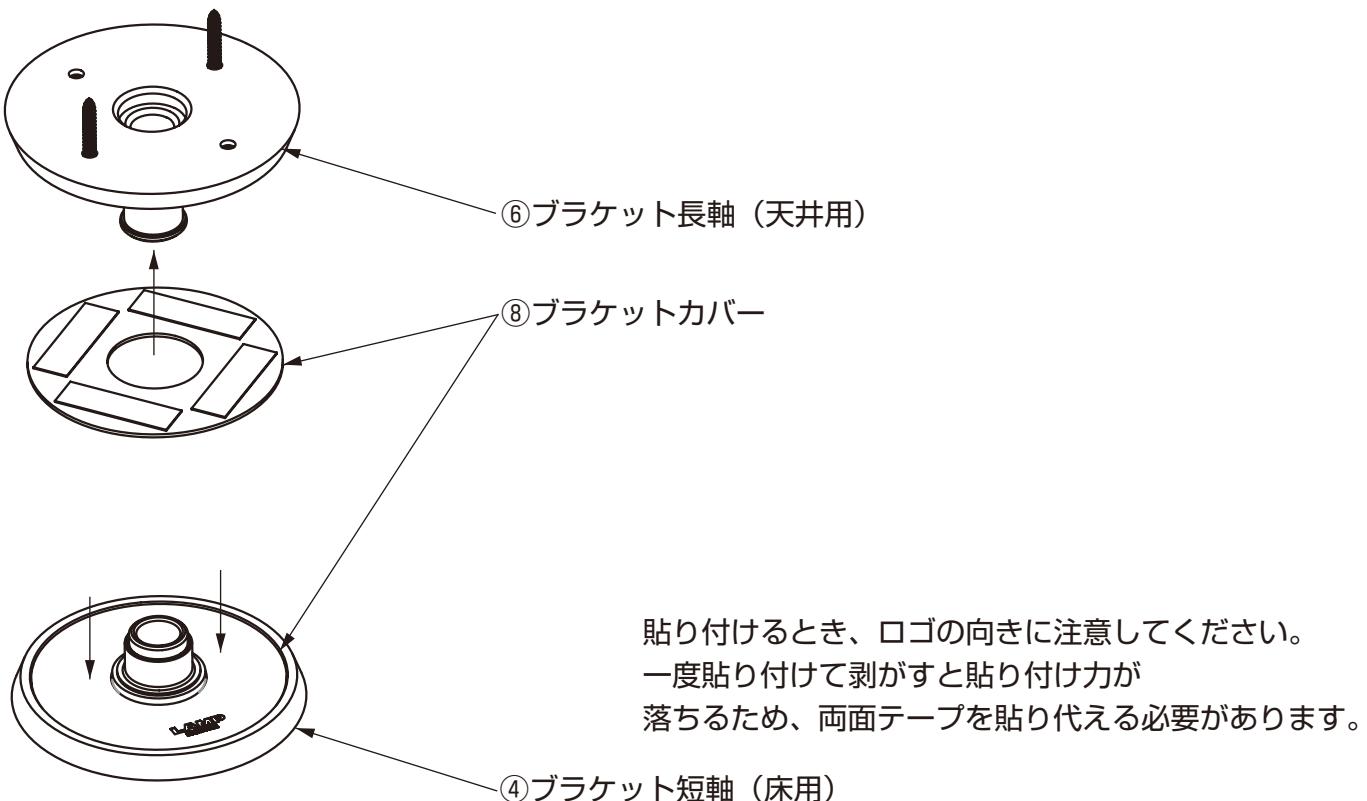
③ ブラケットの固定

- ・④ブラケット短軸（床用）と、⑥ブラケット長軸（天井用）を固定します。
- ・それぞれΦ 6.2 穴が 4 箇所開いています。少なくとも 2 箇所（2 本）以上を固定してください。
(軸中心位置が合う様にレベルをとりながら作業してください。)



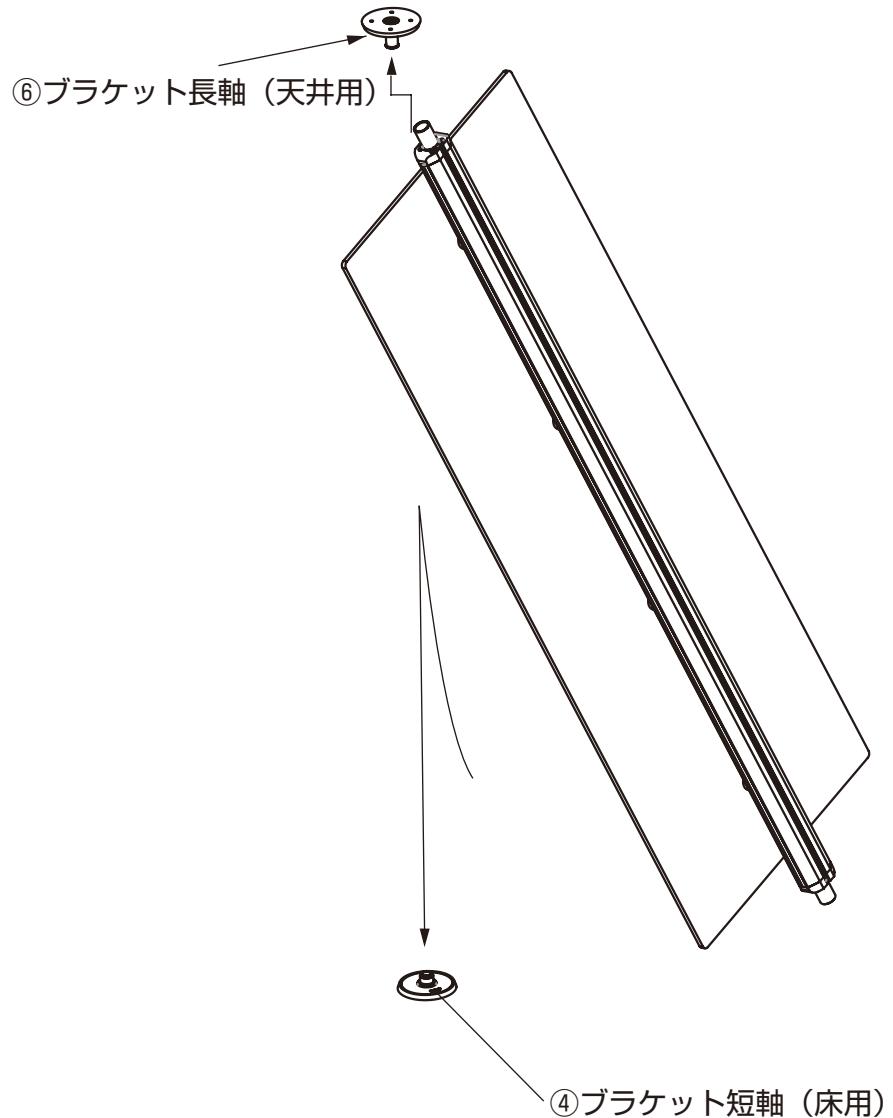
- ・④ブラケット短軸（床用）の軸部に⑤ブラケットブッシュのフランジ側を下にして圧入してください。

- ・⑧ブラケットカバーの裏面に張られている両面テープの剥離紙を剥がし、それぞれのブラケットに貼り付けてください。

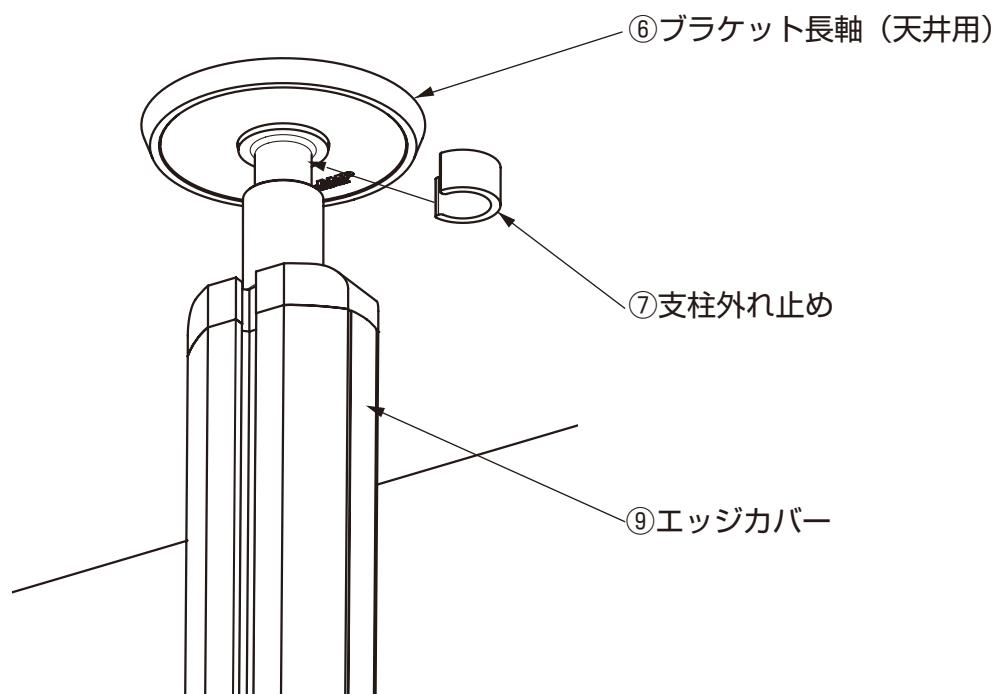


4 支柱の固定

- ・けんどん式の要領で、⑥ブラケット長軸（天井用）に上部脚端を差込み、そのまま持ち上げながら④ブラケット短軸（床用）に下側の脚端を差し込んでください。



- ・⑥ブラケット長軸（天井用）に⑦支柱外れ止めを取り付けてください。

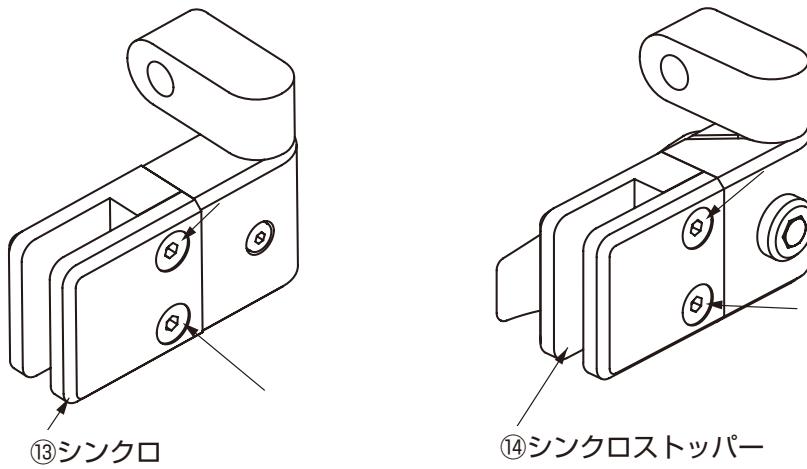


- ・支柱の側面に⑨エッジカバーを、押し込んで取り付けてください。
支柱と同じ長さにカットして使用してください。

5シンクロ部品の取り付け

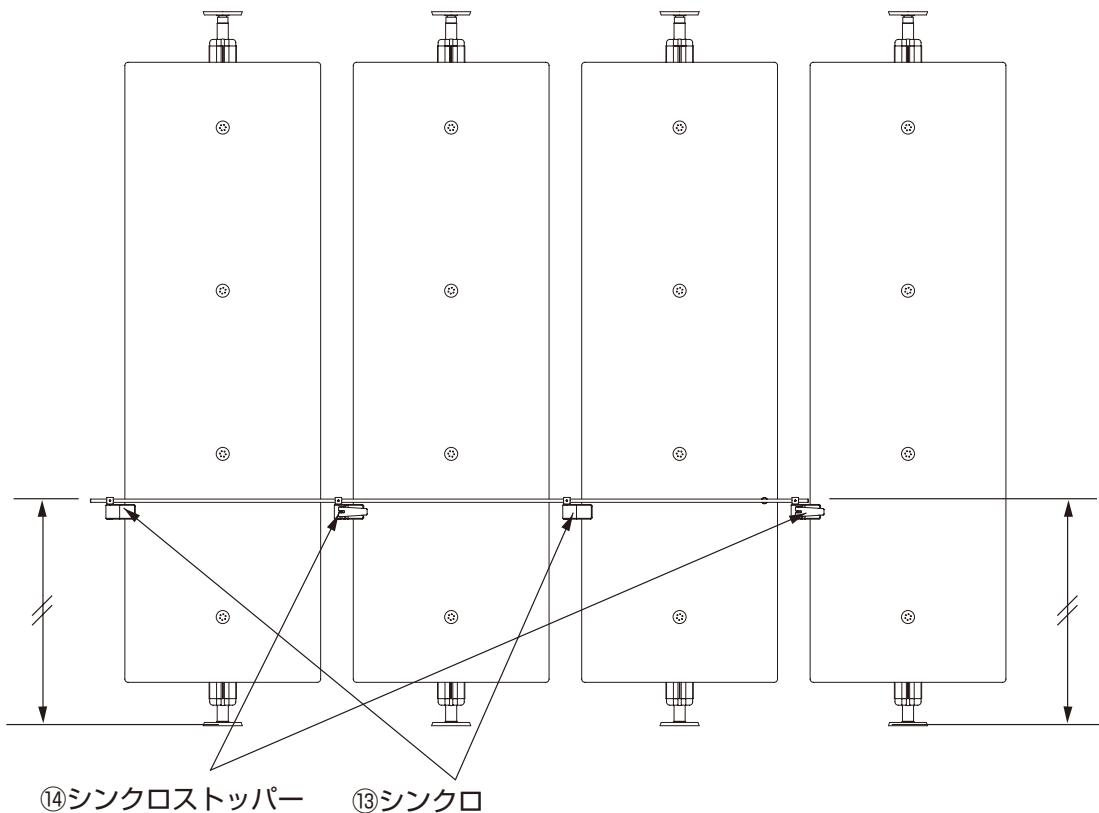
(⑬シンクロ、⑭シンクロストッパーの必要数量はP.2下の表を参照してください。)

- ガラスパネル挟み込み用のねじを緩め、ガラスパネルを奥まで差し込んで取り付け、ねじをしっかりと固定してください。



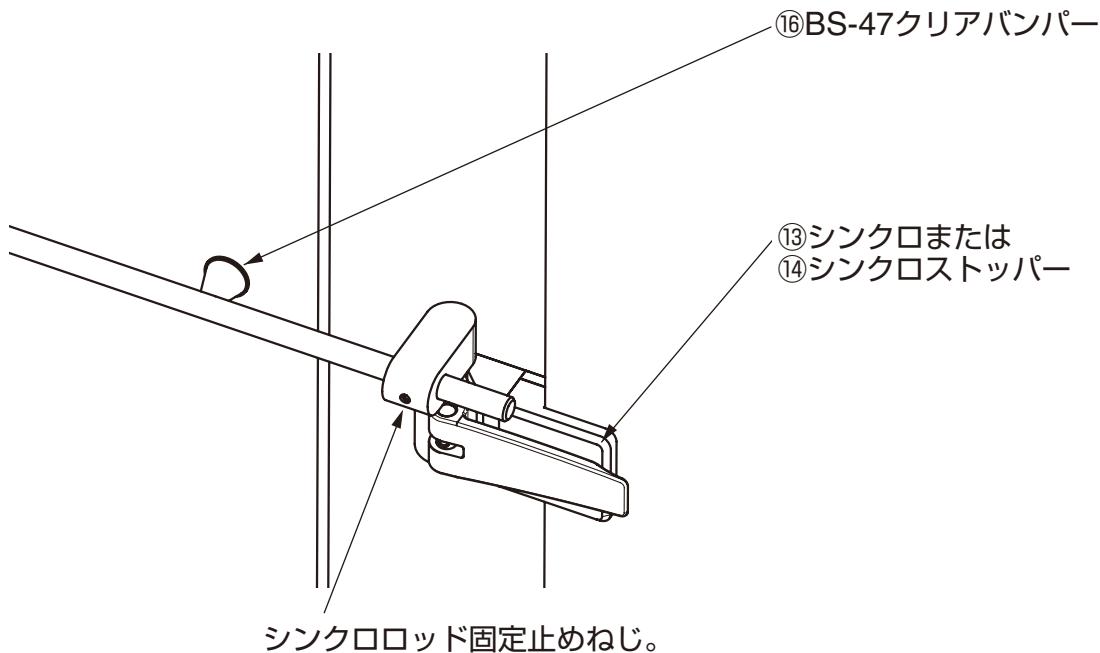
- ⑬シンクロ、⑭シンクロストッパーの取り付け高さが床から同じで、水平となるように任意の高さで固定してください。取り付けは右側、左側のどちらでも機能しますが、特に問題が無い限り、下図のように左側に取り付けてください。

⑬シンクロ、⑭シンクロストッパーは、必ず同じ向きに取り付けるようにしてください。



- ⑬シンクロ、⑭シンクロストッパーに⑮シンクロロッドを通し、各支柱、ガラスパネルが平行になっている事を確認して固定止めねじを締め付けてロッドを固定してください。

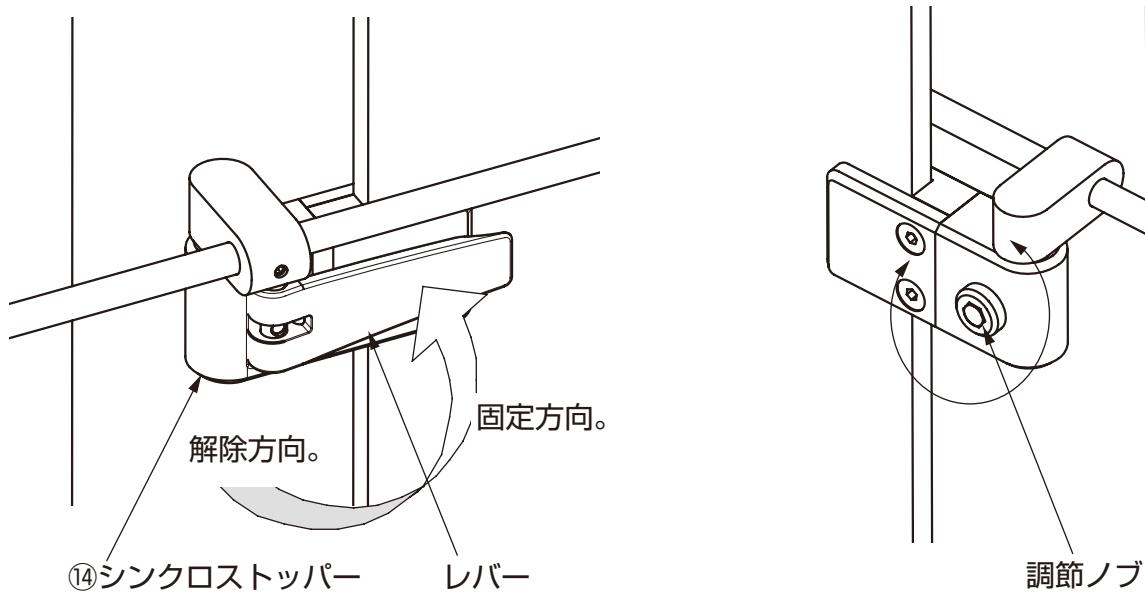




シンクロロッド固定止めねじ。

- ⑯ BS-47 クリアバンパーを一箇所ガラスとシンクロロッドの間に貼り付け、ガラスと⑮シンクロロッドが直接接触することを防いでください。

・シンクロストッパーの保持力の調整



- ガラスの向きを変えるには、シンクロストッパーのレバーを起こします。ガラスの向きを固定したい位置でレバーを倒します。
- シンクロストッパーの保持力は、調節ノブで調節します。調節の目安は、レバーを倒す時、指先ではなく手のひらで倒せる程度の固さの時、適度な保持力となります。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお願いいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 03(3864)1122
受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875
E-mail : support@sugatsune.co.jp
東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001(JSAQ384)・ISO14001(JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
<http://www.sugatsune.co.jp/>